



### 「親の目 子の目 地域の目」

校長 稲葉 靖

横浜の公立小中学校には、子どもたちに「知」「徳」「体」「公」「開」の力を身に付けてほしいとの願いから「横浜版学習指導要領」が示されています。その「子ども・家庭版」にある「横浜の子どもに期待する10の約束」と本校でこれまで子どもたちに行ってきた「生活アンケート」を融合し、児童と保護者が同じ質問項目でアンケートを実施したものが「学校・家庭生活アンケート」です。皆さんは次の結果をどのように分析するでしょうか。%の数字で示された「だいたいできている」「できている」「ある程度そう思う」「そう思う」をあわせるとほとんどの項目で9割程度の肯定的な評価結果となっていることや、保護者と児童の気持ちがある程度一致している事は、親子の会話が成立している証であり、本当にすばらしいことだと思います。また、子どもたちが「できている」と感じている内容であっても、保護者が「期待や

励ましの温かい目」でちょっと厳しく子どもたちを評価してくれていることについても安心いたします。

地域の方への挨拶やゲーム・インターネットの使い方などは、もう一度見直す必要がある事がわかりました。

アンケートの質問の文頭を「私は...」「お子さんは...」から「六つ川西小学校の子どもたちは...」に変えた時も同じような評価結果となるように、大人の目、地域の目で温かく見守っていただければと思っています。

#### 【PTAよりアクリル板が寄贈されました】

対面形式で行うグループワークをコロナ禍でもある程度安心して実施することができるようになりました。早急なご対応に心より感謝致します。



#### 学校・家庭生活アンケート 保護者 児童対象

アンケートへのご協力ありがとうございました。

保護者の皆様と児童より集計したアンケート結果がまとまりました。

詳しくは2月中に改めて保護者の皆様にお知らせします。

#### 【質問項目】

保護者：お子さんは... 児童：私は...

1. 先生や友達の話をよく聞いて学習を理解している
2. 学年・他の学年の友達を大切にしている。
3. 手洗いをしたり規則正しい生活をしたりしている。
4. 自他の違いを認め、誰にでも分け隔てなく接している
5. きまりを守って落ち着いた生活を送っている。
6. 地域の方々に自分から挨拶をしている。
7. 受け入れられ、いじめのない学校生活を送っている。
8. 夢や希望をもち、興味や関心を広げている。
9. クラスや友達のために自分から進んで行動している。
10. ゲーム・インターネットの使い方を約束している。

